

# エコの実践 ご存知ですか

中央図書館

中央図書館では、一昨年の12月から市民の方から寄贈された本を多くの市民に還元するため本のリユースをしています。

雑誌、まんが、百科事典を除いて、汚れや、いたみのないものを受入れています。玄関を入ってすぐ左の棚がその場所です。昨年1年間で約800冊をリユースしました。

自分が使用したり、読んだもので市民に利用してもらいたい本があったら中央図書館に持つていってみたらいかがでしょうか？

なお、本棚の下には、2年間の保存期間を過ぎた新聞があり(約1ヶ月間)こちらもリユースできる様になっています。

(Y.O)



ここ数年レジ袋削減運動が全国的に広がってきました。あきる野市でもパークショッピングセンターでは有料でレジ袋を渡しています。また、他のスーパーではポイント制で還元しているようです。

去る1月15日、容器包装3R推進全国大会において、市内に拠点を持つ「いずみの会」が協力する「全国生活学校連絡協議会」が「レジ袋減らし隊全国運動」の活動が認められて「環境大臣賞最優秀賞」を受賞しました。「いずみの会」でも2年間この運動と一緒に取り組んできました。

この大切な地球環境を守るために買い物には「マイバッグ持参」を心がけましょう。(SK)

編集後記

発行・編集 あきる野ごみ会議 問い合わせ先 あきる野市 環境課内 TEL 558-1842

あきる野ごみ会議ではダンボール方式による生ごみ減量を推進しています。

ごみ情報誌

発行・編集 あきる野ごみ会議

# へらすどう

第11号 2009年3月



けんくん

へラスゾウ

あきる野ごみ会議は、市民・事業者・市の3者が協力して活動している団体です。

発信  
収集作業最前線!!



スプレー缶が燃やせない  
ごみ袋に入っているよ。  
危ないナア

こんなのも  
困るんだ



スプレー缶は、有害ごみです。有害ごみ専用袋で資源の日に出してください。有害ごみ専用袋は市役所などにあります。



・中身を全て使い切る。  
・火の気のない室外で作業する。  
・図の様な穴あけ道具はホームセンターで売っています。



新聞紙に  
他のものを  
混ぜてはダメ



袋に入り  
きれない  
場合は分け  
下さい



フライパンは  
金属類（資源）  
です

燃やせるごみには  
堆肥や資源として  
減らせるものがある  
のにナア…



～テープ類の出し方～



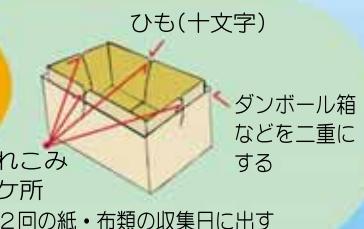
ビデオテープは  
10本まで  
ひと束にして！  
カセットテープ等  
小さいものは  
有害ごみ袋へ  
入れてください  
カバン  
カン・ピン  
資源ごみの日につき

生ごみは



ダンボール  
方式  
コンポスト  
方式など

紙類(雑紙)を  
まとめる工夫



ダンボール箱  
などを二重に  
する  
切れこみ  
4ヶ所  
月2回の紙・布類の収集日に出す

再生紙を使用しています

3R=リデュース（発生抑制）リユース（再使用）リサイクル（再資源化）



# ぼくたちが育てた大根が給食になったよ

- 食育（食べることを通して命にふれ感じる教育）草花小3年生 -

減らすべきはゴミだけではありません。「食物」も残った  
ら捨てられることもしばしば。学校給食はまさにそうです。  
心を込めて調理員さんたちが作った給食も残れば即ゴミ。  
このたび、草花小学校3年生が育てた大根（800本）の  
一部が給食に使われました！！



10年位前から折立の  
笹本さんの畑を借りて、毎年  
3年生が大根を育てています。今年初め  
て学校給食に使っていただきました。泥付  
き大根を洗ったのは子供と保護者の皆さん  
でした。  
子供たちにとっても野菜を育てるのは  
よい体験なので、これからも続  
けたいと思います。

10数年前、当時の草花小校長、大崎先生が「子どもたちに農体験をさせたい」と笹本さんに相談しました。その結果、はじめは季節柄、ほうれん草を育て、その後は毎年3年生が大根を育てるようになりました。

今回、草花小3年生が育てた大根を給食に使うことは、  
学校給食センター・高橋栄養士さんとの出会いで実現し  
ました。



地場野菜を学校  
給食に取り入れたいと願って  
いました。夏休み中の地場野菜を  
使った料理教室（小学校4年～6年と  
保護者）の企画で笹本さんを紹介され、草  
花小の大根の話を提案いただきました。量  
や泥つきであることなどの問題はありました  
が、笹本さんや学校、保護者の皆さんのご  
協力のおかげで、市内全小中学校のメ  
ニューとして取り入れることができ  
ました。



葉を切り落とした食材を  
必要量用意していただくなど、  
給食を作る側の条件はありますが、  
今後とも可能な限り地場産の使用  
に際し、ご協力をお願いします。

12月10日学校でおでんがでました。  
おでんにはだいこんやこんにゃく・・・ち  
いさいはんぺんもありました。みんなでお  
かわりをしました。こんなおもしろい大根ほ  
りにいったのははじめてです。（Yさん）

子供たちとの体験を通  
じて、新鮮で安心な地元野菜を学校給食  
に使いたいという思いがますますつのってきま  
した。  
毎年子供たちに「食べ物で、生きていなかったもの  
は何ですか？」と問いかけます。「？」水と塩ぐらいで、  
あとは皆、命があると思うのですが。前に生きていた  
生命が、私たちにリレーのようにつながっています。  
皆がニコニコして畑に来てくれるのが一番楽しいです。

9月5日種まき

10月3日

間引き・観察

12月9日 収穫



草取りなど  
笹本さん



3年担任の先生方  
大根を収穫している子供  
の目は、いきいき輝いてい  
ました。



草花小ではタクアン漬けも



（校舎屋上で大根干し）



学校給食センター



おかわり  
いっぱいしたよ！



おいしいねー  
12月10日  
おでん給食



(M.T.)

草花小の3年生が  
一生懸命育てて  
くれた大根です



おいしいねー  
12月10日  
おでん給食



(M.T.)